

受注管理システム



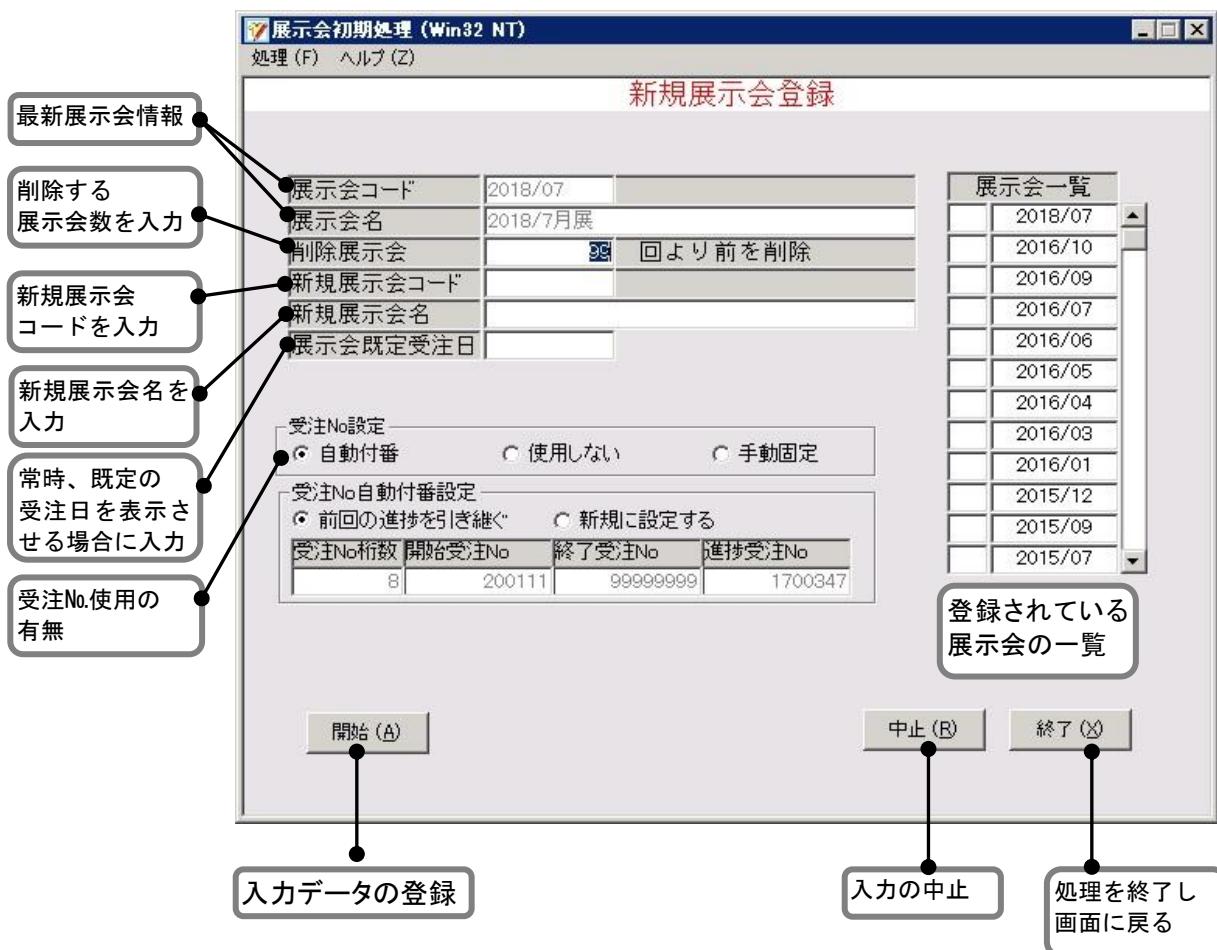
I -04 展示会初期処理

展示会初期処理の役割

展示会初期処理とは、新しい展示会の受注明細を入力する前に行う初期処理です。

新展示会の年月と名称の登録、修正、または過去の不必要的展示会受注明細の削除指示などを行い、受注入力環境を設定します。

通常、展示会開催前に処理を行います。



操作説明

[処理選択]

- 新しい展示会を設定する場合、[新規展示会登録]を選択します。
(展示会初期処理を起動すると、自動的に[新規展示会登録]画面が表示されます。)
- 現行、または過去の展示会名を変更する場合には、メインタイトルバーの左上の[処理]をマウスでクリックし、[修正]を選択します。

以下

[新規展示会登録]処理 I -04-1 で説明します。

[修正]処理 I -04-2 で説明します。

[削除]処理 I -04-3 で説明します。

受注管理システム



注意！

受注No設定			
<input checked="" type="radio"/> 自動付番	<input type="radio"/> 使用しない	<input type="radio"/> 手動固定	
受注No自動付番設定			
<input checked="" type="radio"/> 前回の進捗を引き継ぐ	<input type="radio"/> 新規に設定する		
受注No桁数	開始受注No	終了受注No	進捗受注No
8	200111	99999999	1700347

展示会初期処理内の上記項目は、すでにエンジニアにて設定済みです。
上記、受注No.や桁数を故意に変更すると、不具合が発生する場合があるため
絶対に変更しないでください。

受注No.の使用について

受注書に、他の得意先の受注書と混同しないように番号が付番されている場合に使用します。
使用の有無によるシステムの相違点はありませんが、運用途中での設定の変更はできないため、稼動前に取り決めを行う必要があります。

受注管理システム



I-04-1 展示会初期処理 [登録]

[新規展示会登録]

機能説明

新しい展示会を設定します。

新規展示会登録

展示会コード	2018/07
展示会名	2018/7月展
削除展示会	99 回より前を削除
新規展示会コード	
新規展示会名	
展示会既定受注日	

受注No設定

自動付番 使用しない 手動固定

受注No自動付番設定

前回の進捗を引き継ぐ 新規に設定する

受注No桁数	開始受注No	終了受注No	進捗受注No
8	200111	99999999	1700347

展示会一覧

2018/07
2016/10
2016/09
2016/07
2016/06
2016/05
2016/04
2016/03
2016/01
2015/12
2015/09
2015/07

開始 (A) 中止 (R) 終了 (X)



展示会初期処理を行う際は注意してください。

受注データが消える場合もあります。

複数の展示会年月を使用する場合は当社サポート課に、ご相談ください。

受注管理システム



操作方法

1. **処理**

処理区分選択を行います。初期表示は新規モードです。



2. **削除展示会**

指定した数より前の展示会を削除します。

初期値は 10 回より前を削除する設定になっています。

例:

3 回と設定すると現展示会(画面の場合、"2018/07")を含む、
過去 2 回分の展示会 データが保護され、それ以前が削除対象になります。
展示会一覧の左横の" * "が付いている展示会は保護対象です。

展示会一覧	
*	2018/07
*	2016/10
*	2016/09
	2016/07
	2016/06
	2016/05
	2016/04
	2016/03
	2016/01
	2015/12

3. **新規展示会コード**

展示会コードを 6 桁で入力します。4 桁目と 5 桁目の間に「/」が自動で入ります。

通常は西暦 4 桁、及び回数 2 桁で入力します。

例) 2016/05 → 2016 年度 5 回目の展示会

4. **新規展示会名**

英字 30 文字以内、全角 15 文字以内で入力します。

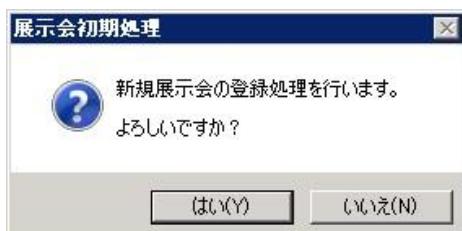
5. **規定受注日**

受注日ごとの集計や、受注日ごとの明細参照を必要とする場合には使用しません。

空白のままで先へ進みます。

6. **登録**

画面確認の上、**開始**ボタン押下で確認画面が表示されます。



更新する場合は **はい**ボタン、
更新処理を中止したい場合は **いいえ** ボタンを押下します。

※削除展示会が存在しない場合は 7.へ

手順 2.で“*”がついていない展示会ナンバーの受注明細は削除されますが、商品マスターで展示会が使用されている場合は削除されません。

受注管理システム



7. 登録完了

登録終了画面が表示されます。



8. 終了

終了する場合は終了ボタン押下で入力処理メニュー画面へ戻ります。

受注管理システム



I-04-2 展示会初期処理 [修正]

[既存展示会修正]

機能説明

展示会名称を変更する場合に使用します。

The screenshot shows the 'Existing Show修正' window. It includes fields for 'Show Code' (2018/10), 'Show Name' (2018/10月展), 'Delete Show' (99), 'New Show Code' (input field), 'New Show Name' (input field), 'Show Date' (input field), 'Password' (input field), and 'Pass Word' (input field). There are radio buttons for 'Automatic Show Number' (selected), 'Do Not Use', and 'Manual Fix'. A table shows 'Show Number Range' (Start: 200111, End: 99999999, Total: 1700347). On the right is a 'Show List' scrollable window showing dates from 2018/10 down to 2015/09. At the bottom are buttons for 'Start' (開始), 'Update' (更新), 'Cancel' (中止), and 'End' (終了).

操作方法

1. 処理



注意事項

受注No.設定を
やみに変更する
と、既存の受注
明細が呼び出せ
なくなる等の障
害が発生する恐
れがあるため注
意が必要です。

処理区分選択を行います。初期表示は新規モードです。

メインタイトルバーの左上の[処理]をマウスでクリックし、[修正]を選択します。



2. 展示会

最新の展示会コードが初期表示されます。

修正したい展示会名称の展示会コードを 6 桁で入力するか、一覧から該当展示会コードをダブルクリックで選択し、展示会名称を表示します。

受注管理システム



3. **展示会名**

半角英数字 30 文字以内、全角 15 文字以内で修正入力します。

4. **受注No.**

修正する場合はパスワードが必要です。※ 注意事項参照(前頁)

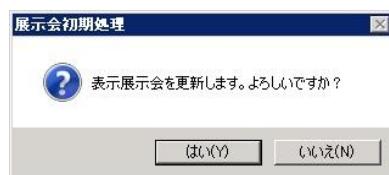
5. **更新**

画面を確認の上、**更新**ボタンを押下します。

更新確認画面が表示されます。

Enterキー、または**はい**ボタンクリックで

登録されます。



6. **終了**

終了する場合は**終了**ボタン押下で入力処理メニュー画面へ戻ります。



受注管理システム



I-04-3 展示会初期処理 [削除]

[既存展示会削除]

機能説明

展示会を手動で削除する場合に使用します。



操作方法

1. [処理]

処理区分選択を行います。初期表示は新規モードです。

メインタイトルバーの左上の[処理]をマウスでクリックし、[削除]を選択します。



2. [展示会]

最新の展示会コードが初期表示されます。

削除したい展示会名称の展示会コードを6桁で入力するか、一覧から該当展示会コードをダブルクリックで選択して、展示会名称を表示します。

受注管理システム



3. [更新]

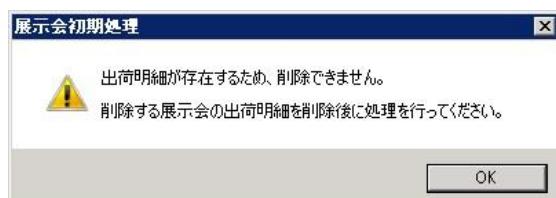
画面を確認の上、**[更新]**ボタン押下すると、確認画面が表示されます。

[はい]ボタンクリックで削除されます。



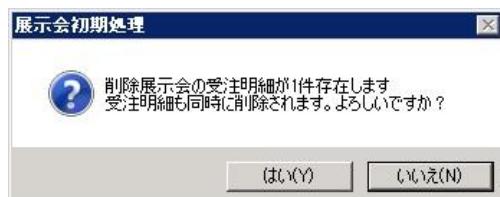
==削除しようとしている展示会が出荷明細で使用されていた場合==

削除確認画面



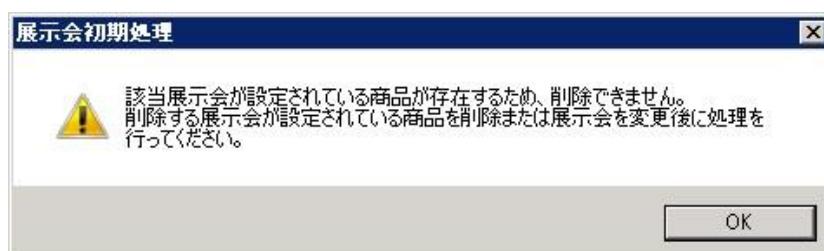
==削除しようとしている展示会が受注明細で使用されていた場合==

削除確認画面



==削除しようとしている展示会の商品が使用されていた場合==

削除確認画面



上記以外は 4.へ

4. [終了]

終了する場合は**[終了]**ボタン押下で入力処理メニュー画面へ戻ります。